

# UNITE FOR GOOD

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2026  
5



2025-2026 年度  
ガバナー 瀬戸隆海

# UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

## 目次

### 5 月は青少年奉仕月間です

ガバナー メッセージ .....	3	志をつなぐ-2820地区リーダー対談 .....	7
5月特別月間 青少年奉仕月間に寄せて .....	4	新会員紹介・訃報 .....	10
つくば学園 RC40 周年式典 .....	5	会員増強報告 .....	11
水戸 RC75 周年記念式典 .....	6	スケジュール・挿絵注釈・編集後記 .....	12

## 2次元コード記事



①地区チームラーニングセミナー-DTLS



②補助金管理セミナー



③会長エレクト・ラーニングセミナー PELS

スマートフォン・タブレット等で2次元コードを読み込んでください。それぞれの記事が表示されます



## ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2820 地区  
2025-2026 年度ガバナー

**瀬戸 隆海**（水海道RC）

新緑の美しい季節を迎え、各クラブにおかれましては、ロータリー年度の引継ぎが順調に進んでいることと存じます。この時期は、今年度のまとめと次年度への準備が重なる、何かとお忙しい日々をお過ごしのことと思います。

先日、新ガバナー補佐や会長エレクトの皆様のお話を伺う機会がございました。その中で「7月からスタート」というお言葉がありましたが、私は「すでに新年度は始まっているとも言えますね」とお話しいたしました。新年度の充実は、今この時期の準備にかかっていると言っても過言ではありません。ぜひ少しずつでも歩みを進めていただければと思います。

また、次年度の奉仕活動を思い描く中で、「もう少し充実させたい」「新しい取り組みに挑戦したい」とお考えのクラブも多いのではないのでしょうか。その際に一つの大きな力となるのが、新たな仲間との出会い、すなわち会員増強であります。同じ志を持つ仲間が増えることで、活動の広がりや可能性も大きくなってまいります。ぜひこの時期から、温かいお声がけを広げていただければ幸いです。

さて、ロータリーの会合で行われる点鐘について、少し思いを巡らせてみました。鐘は、ただ打てば響くというのではなく、最もよく響くポイントがあるとされておりまして。その一点を意識して打つことで、美しい音色が会場に広がります。

このことは、私たちの奉仕活動にもどこか通じるものがあるように感じます。ただ行うだけでなく、「どのようにすれば相手の心に届くのか」を考え、思いを込めて行動することが大切なのではないのでしょうか。一つひとつの積み重ねが、やがて大きな共感となり、信頼へとつながっていくものと思います。



## 青少年奉仕月間に寄せて

青少年奉仕総括委員長

宇留野 秀一（水戸南RC）

国際ロータリー第 2820 地区の皆様におかれましては、日頃より青少年奉仕活動に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

当地区における青少年奉仕は、インターアクトクラブの支援をはじめ、RYLA セミナーの開催、タイとの短期青少年交換、さらにはアメリカおよびタイとの長期青少年交換など、多岐にわたるプログラムを通じて展開されています。これらの活動は、単なる交流や体験にとどまらず、次世代を担う若者たちに国際理解やリーダーシップの資質を育む貴重な機会となっています。

一方で、青少年奉仕の特徴として、比較的少人数のインターアクターや交換学生に対して相応の予算と人的リソースが投じられている点が挙げられます。しかしながら、これらの機会に関わった生徒たちの成長は非常に大きく、その変化は私たちロータリアンにとっても大きな喜びであり、希望でもあります。だからこそ、その成果や学びを地区内のロータリアンへと広く波及させていくことが、私たち青少年奉仕委員会の重要な役割であると考えております。各クラブにおいても、これらの経験を共有し、地域社会へ還元する取り組みが一層進むことを期待しております。

現代社会においては、平和の問題や環境問題など、青少年が目向けるべき課題が数多く存在しています。しかし、インターネットやテレビニュースだけでは、それらの本質や現場の実感に触れる機会は限られています。私たちは、青少年が自ら考え、感じ、行動するための「実体験の場」を提供することで、より深い理解と主体性を育んでいきたいと考えています。

先般開催された地区大会における平和会議は、その意味において非常に有意義な機会となりました。参加した青少年が、自分たちの視点で平和について考え、意見を交わす姿は、まさにロータリーが目指す未来の姿そのものであったと感じております。このような機会を継続的に創出していくことが、私たちの責務であると認識しております。

私たちの活動の拠点である茨城県は、気候にも恵まれ、農業・工業ともに多様な産業が発展した非常に豊かな地域です。しかしながら、この環境は決して当たり前のもではなく、世界には異なる環境や課題を抱える地域が数多く存在します。青少年たちには、こうした地域間の違いを理解するとともに、多様な価値観の中で共生することの意義や喜びを学んでほしいと願っています。そして、自らの地域の価値を再認識し、誇りを持って発信していく視点も育んでほしいと考えています。

そして、その学びが地域社会へと還元され、さらには次の世代へとつながっていくことで、より良い社会の実現に寄与していくことを期待しています。

青少年奉仕は、未来への投資であり、ロータリーの理念を次世代へとつなぐ重要な活動です。引き続き、地区の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# つくば学園RC 創立40周年記念式典

つくば学園ロータリークラブ会長 高田 稔美

2026年3月2日（日）つくば学園ロータリークラブはおかげさまをもちまして40周年記念事業を開催することができました。13時より市民ホール谷田部においてプロ野球選手の川崎宗則氏に「逆境を笑え！！人生はいつも挑戦だ」と題し御講演をいただき青少年の皆様にも夢を持つこと、あきらめないことの重要性を語っていただきました。支援させていただいている「つくばジュニアオーケストラ」のウェルカム演奏も素晴らしかったです。

16時から「ホテル日航つくば」で開催した式典には行政より多くの御来賓、瀬戸隆海ガバナーはじめ地区役員の皆様、パストガバナーの皆様、歴代第6分区ガバナー補佐の皆様、地区内各クラブの皆様、総勢194名にご臨席を賜り、記念事業の発表と各団体への寄付を行い、40年の歴史を振り返り50周年に向けて新たな一歩を踏み出すことができました。続いて祝賀会では茨城大使である女優・羽田美智子様との突然の登場やエンタメで大いに盛り上がり皆様と節目を祝うことができたことをうれしく思います。

これからも、人とのつながり、地域とのつながりを大事に意義ある活動を続けていきますので、関係各位のご指導をお願い申し上げます。



# 水戸RC 創立75周年記念式典

2026年3月14日（土）、水戸ロータリークラブ創立75周年記念例会・祝賀会を滞りなく執り行うことができました。

瀬戸隆海ガバナーをはじめ、多くのご来賓のご臨席のもと、創立以来75年の歴史を振り返るとともに、次の時代へ向けた新たな一歩を踏み出す、誠に意義深い記念例会となりました。

これもひとえに、長年にわたり温かいご支援と友情を賜っておりますスポンサークラブならびに友好クラブ、そして RI 第2820地区内クラブの皆様のお力添えの賜物と、心より深く感謝申し上げます。

記念例会においては、青少年育成事業として水戸市内小学校へのサッカーボール寄贈、常磐大学奨学金事業の継続、ロータリー日本財団および米山記念奨学会への寄付、さらにはベトナム・ホーチミンにおける橋梁建設支援事業など、75周年の節目にふさわしい記念事業ができました。

今後も「奉仕の理想」のもと、地域社会および国際社会への貢献に努めるとともに、各クラブの皆様との友情と連携を一層深めてまいりたいと存じます。



# 志をつなぐ

## 2820 地区リーダー対談

(未来を担う4人のリーダーが一堂に会し、地区の継続と発展、そして次の世代へつなぐ志について率直に語り合いました)

### 登壇者

瀬戸隆海ガバナー

笠倉勉ガバナーエレクト

清野宏之ガバナーノミニ

金澤卓也ガバナーノミニ・デジュグネート

### ファシリテーター

大高司郎 直前ガバナー



志を共有し、未来を語る。2820 地区では、昨年3月に開催された「新春対談」に続き、本年は地区の未来を担う4名のリーダーが一堂に会し、「志をつなぐ」をテーマに対談を行いました。

国際ロータリーが掲げる 3-Year Rolling Goals (3年間の目標) は、2024-25 年度 (大高年度) に始まり、瀬戸年度で実行段階へと進みました。笠倉年度で成果を形にし、清野年度で評価し、金澤年度へと次の発展へとつながっていきます。

今回の対談では、その流れを担うリーダーが集い、制度や数値目標の確認にとどまらず、2820 地区の志をどのように受け継ぎ、未来へつないでいくのかについて率直な意見交換が行われました。

### ① 地区運営の継続性と3カ年計画

これまでの地区運営は単年度制の性格が強く、ガバナー交代のたびに重点方針が変化するため、長期的な取り組みが継続しにくいという課題がありました。特にポリオ根絶活動や会員増強などは、短時間で成果が現れるものではなく、年度を越えた継続的な取り組みが不可欠です。

そのため、地区として3カ年計画の枠組みを維持しながら地区運営を進めていくことの重要性が改めて確認されました。対談の中では、次のような言葉も語られました。

「単年度ではなく、志を次の年度へ引き継いでいくことが大切です。計画は毎年見直しながら前に進めていくべきでしょう。」

計画は固定するものではなく、毎年評価と見直しを行うローリング方式によってPDCAサイクルを回していくことが重要であるとの認識が共有されました。地区事業は実施すること自体が目的ではなく、評価を通じて次年度の計画へ活かすことで、より大きな成果へとつながっていきます。

## ② クラブ運営の課題 — 戦略計画と会員増強 —

続いて、クラブ運営における共通の課題として、会員増強と会員維持、若手会員の育成について議論が行われました。

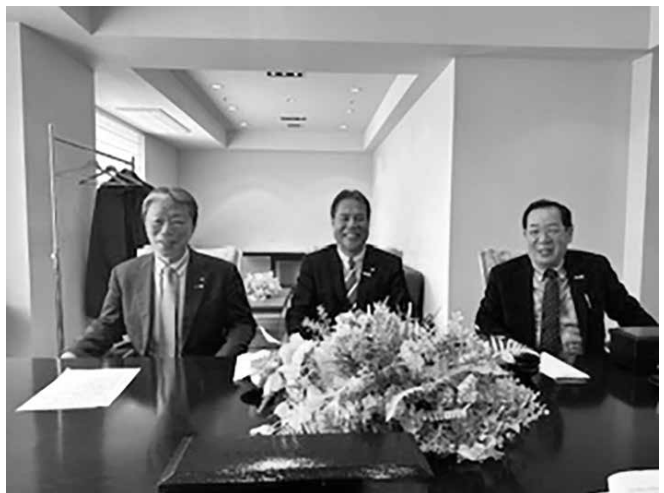
会員数の純減や年齢構成の偏りといった課題に対しては、若手会員の入会促進や中堅世代の定着など、クラブの状況に応じた継続的な取り組みが重要です。今年度の会員増強は厳しい状況ではありませんが、サテライトクラブの設立や会員維持の強化など、年度末まで努力を続けていくことを確認しました。

また、新クラブの設立についても、地区組織の見直しを含め、クラブを支える体制の強化について検討していくこととなりました。

さらに、クラブ戦略計画の策定と活用は、クラブの持続的な発展にとって重要な基盤です。今後はクラブ協議会などの機会を通じて各クラブの戦略計画の状況を確認し、より実効性のある取り組みにつなげていく必要があります。対談では、クラブ運営の基本として次の言葉も共有されました。

「みんなが仲良く、そして楽しく活動できるクラブであること。それがロータリーの原点ではないでしょうか。」

クラブの雰囲気明るく、活動が楽しいものであることが、会員の定着や新たな仲間の入会にもつながっていきます。



## ③ 地区の重要活動 — ポリオ根絶・RLI —

ロータリー財団は、2029年末までのポリオ根絶を戦略目標として掲げています。これはロータリーの歴史的使命であり、私たちの存在意義を象徴する取り組みです。

地区初のポリオ根絶イベントとして、2024年10月、2025年10月に引き続き、次年度は10月24日、道の駅グランテラス筑西においてポリオ根絶支援イベントを開催する予定です。このイベントでは、ローターアクトクラブの協力を得ながら企画を進め、若い世代の発想や行動力を活かした取り組みが期待されています。

また、RLIについても、地区の重要な取り組みとして継続していくことが確認されました。地区では現在、パートⅠ・パートⅡ・パートⅢの各コースを実施していますが、今後は修了者が卒業コースへと進み、学びを深める会員を増やしていくことが期待されています。

RLIは、ロータリーへの理解を深めるとともに、クラブや地区で活躍するためのリーダーシップスキルを養う指導力育成プログラムです。こうした学びの機会を通じて、クラブ運営や地区活動を担うリーダーの育成につながっていくことが期待されています。

## ④ ロータリーで大切にすべき価値

対談の最後には、ロータリー活動で大切にしている価値について語り合いました。その中で、参加者の共通した思いとして語られた言葉があります。

「楽しくなければロータリーじゃない。」

ロータリー活動を長く続けていくためには、使命感だけでなく、楽しさや居心地の良さが欠かせません。また、ロータリーの魅力として挙げられたのが

「職業を超えた交流」

「世代を超えた出会い」

「クラブの垣根を越えたネットワーク」

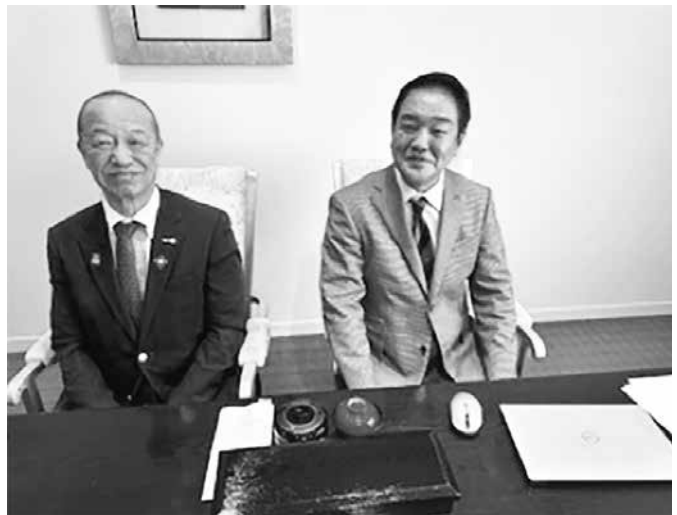
といった、人と人とのつながりです。

IM などの交流の場は、その価値を実感できる機会でもあります。こうした「出会い」と「つながり」こそがロータリーの大きな財産であり、次世代へ伝えていくべき価値であるとの認識が共有されました。

### 志を未来へ

今回の対談では、地区運営の継続性、クラブの課題、そしてロータリーの本質的価値について、多くの示唆に富む議論が行われました。2820 地区では、ガバナーが交代しても志が途切れることなく、次の世代へと受け継がれていきます。

これからも地区のリーダーが志を共有しながら、ロータリーの価値を未来へつないでいくことが期待されます。



✧新入会員紹介✧

Enjoy Rotary

(敬称略)



大子 RC

**吉成 良郁**

■入会日  
2026年1月7日

■職業分類  
林業・育林



水戸 RC

**井ノ崎 昭**

■入会日  
2026年2月17日

■職業分類  
銀行業



日立南 RC

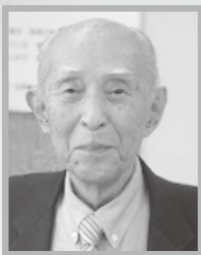
**島崎 真男**

■入会日  
2026年3月24日

■職業分類  
証券業

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます



北茨城 RC

**毛利 尚方**

(享年92歳)

昭和8年12月4日生まれ  
令和8年3月12日ご逝去  
1972年10月6日入会

■職業 フィルター製造

■ロータリー歴

1972年川崎幸 RC 入会以後47年在籍  
2020年北茨城 RC 移籍  
ロータリー情報委員長

■寄付歴

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
ベネファクター  
米山功労者マルチプル



古河 RC

**熊木 善一**

(享年62歳)

昭39年1月24日生まれ  
令和8年3月26日ご逝去  
平28年5月13日会

■職業 不動産管理

■ロータリー歴

9年10ヶ月

■寄付歴

2021～2022年度 PHF  
米山 メジャードナー 2019～2020  
メジャードナー 29回

国際ロータリー第2820地区  
2025-26年度

会員増強報告

2026年2月末時点

分区	クラブ名	会員増強報告(単位/人)								
		本年末 会員目標	期首 会員数	2月実績		本年度累計			2026年 2月末日	うち 女性会員
				入会	退会	入会	退会	純増		
第1分区	日立	69	64	0	0	1	2	-1	63	3
	日立南	36	34	0	0	0	0	0	34	3
	高萩	35	31	0	0	0	4	-4	27	1
	北茨城	29	25	0	0	3	1	2	27	4
	日立港	34	32	0	1	3	2	1	33	2
	日立北	38	35	0	0	0	0	0	35	4
	日立中央	22	20	0	0	0	4	-4	16	3
	合計	263	241	0	1	7	13	-6	235	20
第2分区	那珂湊	17	16	0	0	0	0	0	16	1
	常陸太田	40	37	0	0	2	0	2	39	6
	大子	26	24	0	0	1	0	1	25	2
	大洗	15	13	0	1	0	3	-3	10	0
	勝田	26	24	0	0	3	1	2	26	2
	東海那珂	35	32	0	1	3	1	2	34	0
	ひたちなか	25	23	0	0	0	0	0	23	2
	合計	184	169	0	2	9	5	4	173	13
第3分区	水戸	133	123	1	0	5	2	3	126	4
	笠間	22	19	0	0	0	0	0	19	0
	水戸西	75	69	1	1	2	2	0	69	12
	水戸南	85	75	0	1	2	1	1	76	11
	友部	21	20	0	0	0	0	0	20	0
	水戸東	68	63	0	1	0	3	-3	60	4
	水戸さくら	20	17	0	0	0	2	-2	15	3
	水戸好文	19	17	0	0	0	0	0	17	15
	茨城RE	12	10	1	0	1	0	1	11	0
合計	455	413	3	3	10	10	0	413	49	
第4分区	古河	54	50	0	0	1	1	0	50	5
	境	42	39	0	0	1	3	-2	37	0
	岩井	12	9	0	0	1	0	1	10	2
	古河東	49	45	0	0	1	3	-2	43	13
	古河中央	52	47	0	0	3	0	3	50	6
合計	209	190	0	0	7	7	0	190	26	
第5分区	下館	25	23	0	0	0	2	-2	21	3
	結城	25	23	0	0	1	0	1	24	0
	真壁	14	11	0	0	0	1	-1	10	0
	下妻	69	64	0	2	6	2	4	68	9
	しもだて紫水	52	49	0	0	2	1	1	50	4
	筑西きぬ	16	14	0	0	1	0	1	15	4
合計	201	184	0	2	10	6	4	188	20	
第6分区	石岡	18	16	0	0	0	1	-1	15	0
	土浦	53	46	0	0	2	3	-1	45	8
	土浦南	93	86	0	0	1	0	1	87	5
	つくば学園	110	105	2	0	13	2	11	116	8
	石岡87	28	25	0	0	1	3	-2	23	0
	土浦中央	13	11	0	0	1	1	0	11	0
	つくばシティ	59	54	0	0	3	3	0	54	9
	阿見	24	23	1	0	3	0	4	27	1
	つくばサンライズ	19	17	0	0	3	1	2	19	7
合計	417	383	3	0	27	14	14	397	38	
第7分区	竜ヶ崎	38	35	0	0	0	0	0	35	5
	水海道	51	48	0	0	1	3	-2	46	2
	取手	16	14	0	0	1	0	1	15	1
	牛久	41	38	0	0	0	1	-1	37	3
	守谷									
	龍ヶ崎中央	17	12	0	0	2	1	1	13	2
合計	163	147	0	0	4	5	-1	146	13	
第8分区	銚田	29	27	0	0	0	0	0	27	0
	鹿島臨海	45	40	0	0	0	0	0	40	5
	玉造	12	9	0	0	0	2	-2	7	1
	波崎	18	15	0	0	0	0	0	15	1
	鹿島中央	21	19	0	0	2	3	-1	18	2
合計	125	110	0	0	2	5	-3	107	9	
地区合計	2017	1837	6	8	76	65	12	1849	188	

※期首とは7月1日の午前0時時点、末日とは当日午後12時時点とする。

## 5月ガバナー公式訪問・研究会日程表

1	金		12	火		23	土	
2	土		13	水		24	日	
3	日		14	木		25	月	
4	月		15	金		26	火	
5	火		16	土		27	水	
6	水		17	日		28	木	
7	木		18	月		29	金	
8	金		19	火		30	土	
9	土	ライラセミナー	20	水		31	日	
10	日	あすなろの里	21	木				
11	月		22	金				

### 題字・表紙写真

5月 みやび絵歳時記

そらゆけ ゆめの明日 帆がひるがえる

作者 澤田 憲一

五月晴れの空に鯉のぼりが高く泳いでる様は威勢の良いものだ

### 月信 5月号編集後記

新緑が目に見え鮮やかな季節となりました。ゴールデンウィークの休暇でリフレッシュされた方も多いのではないのでしょうか？残り1か月ですが新たな気持ちで月信編集に臨みたいと思います。ご拝読有難う御座います。

大澤 清 委員